

766831-8-360

空気より軽い12A・13Aガス用

ネットワーク機能付き

OSAKA GAS

家庭用

住宅用火災(煙式)・ガス・CO 警報器

型番 (4)101-1003 型

取付説明書【施工される方へ】

YP-774WF 型

お客さまにこの警報器を安全に正しくご使用いただくために、この取付説明書をよくお読みいただき、指定された取り付けを行ってください。



1 お読みとご注意

警報器を安全に正しく設置していただくため、また、あなたやお客さまへの危害や財産への損害を未然に防止するために、この取付説明書にはいるいるな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 作業を誤った場合に、取付作業者および使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 作業を誤った場合に、取付作業者および使用者が傷害を負う場合または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

2 施工される方へのお願い

- 警報器を更新する場合は、交換前の警報器の電源プラグ部分について以下の確認を行い、お客さまに正しい取付方法を説明してください。
 - ①電源プラグが曲がっていないか
曲がっている場合は、電源プラグに大きな力を掛けないようにしていただくこと。
 - ②電源プラグ部分に水分やほこりがかかっている場合は取り除いていただくことを説明。
- 取付終了後に取付説明書に従って『6-1 設定の手順(人感確認、ルータ接続、自動初期点検)』『6-2 サーバとの通信点検』、および必要に応じて『6-3 作動点検』を行ってください。なお、作動不良の場合は交換してください。また、外部機器と連動した場合は、外部機器の取扱説明書、取付説明書に基づいて連動確認をしてください。
- 必要に応じて、『3-1 警報器の説明』『3-2 お客さまへの周知事項』についてお客さまに説明を行い、ご理解を得てください。
- 警報器を梱包から出された状態で持ち運びまたは保管しないでください。
- 警報器を設置した状態で十分な換気をせずに入内工事(リフォーム含)を行うと、揮発成分がセンサに影響を与え、誤報を誘発します。また内装工事(リフォーム含)を終えた段階でも、十分な換気が行われなかった場合、同様の事象が発生します。

注意 警報器には、落下などの強い衝撃を与えないように、取り扱いには十分に注意してください。故障や誤作動の原因になります。

3 お客さまへの説明について

3-1 警報器の説明

- (1) 警報動作および自動初期点検機能の結果の説明。
作動点検をした場合は、作動点検の結果の説明。
- (2) 取扱説明書・ご利用ガイドブックを必ず読んでいただくこと、取扱説明書・ご利用ガイドを「警報器登録票」または「リース契約書」とともに保管していただくことをお願い。
- (3) 取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。
 1. 火災警報の内容(赤(火災警報)ランプスライド点灯、音声の確認)と警報時にとるべき処置の説明。
 2. ガス警報の内容(赤(ガス警報)ランプ点灯、音声の確認)と警報時にとるべき処置の説明。
 3. CO警報の内容(黄(CO警報)ランプ点滅・点灯、音声の確認)と警報時にとるべき処置の説明。
 4. ガス警報、CO警報の同時警報の内容(赤(ガス警報)ランプと黄(CO警報)ランプ点滅・点灯、音声の確認)と警報時にとるべき処置の説明。
 5. 部屋の外にいて、ガス警報、CO警報に気づいたときにとるべき処置の説明。
 6. 大阪ガスのサービス情報が受信できない、または配信されない場合(青(通信)ランプ)に関する原因と処置の説明。

7. 大阪ガスからのサービス情報の内容(橙(お知らせ)ランプのゆるやかな点滅、音声の確認)の説明。
8. 誤報が発生する原因と処置の説明。
9. 警報停止スイッチ、通信設定スイッチ操作の説明。
 - 警報音停止
 - 警報器の本体機能に関する点検(外部機器との連動、作動点検、警報音の確認)
 - 大阪ガスからのサービス情報を配信するサーバ(以下、サーバ)との通信点検

3-2 お客さまへの周知事項

- (1) 保証期間5年。
- (2) 警報器の有効期限のお知らせ。(本体に貼付の有効期限ラベルに表示)
- (3) 保証書を必ず読んで内容を理解した上で取り扱うこと。
- (4) 警報器の移設禁止。(移設依頼時の連絡先)
- (5) 警報器の分解禁止。
- (6) 引越時の処置。
- (7) 故障・異常時の連絡先。
- (8) リースの場合、本人または配偶者に契約書の記入をしてもらい、決して子供に記入させないこと。
- (9) リース契約の内容および解約時の措置。
- (10) 大阪ガスからのサービス情報に関する説明と免責。(「ご利用ガイドブック」を参照)
- (11) 廃棄の際に必ずネットワーク情報の初期化を行っていただくこと。(取扱説明書 P9 参照)

4 取り付け前の確認

4-1 警報器の確認

取り付ける警報器が空気より軽い12A・13Aガス用であり、本体、電源コードに異常のないことを確認してください。

4-2 梱包部品の確認

梱包部品の種類と個数を確認してください。

本体…1個	リースシール…1枚
取扱説明書(保証書付)…1部	

※取り付けには、下記の別売品が必要になる場合があります。

- ①新規取付の場合：取付部材セット (4)101-0061
- ②外部機器への変動がある場合：接続用リード線 (4)101-0062

4-3 取付位置の確認

設置場所の選定については、お客さまとよく相談して決めてください。

注意

正しい取付位置に取り付けてください。

- 取り付けてはいけない場所に取り付けると、警報の遅れ、誤報、故障の原因となります。
- 無線通信や人の動きを検知ができない場所に取り付けられていると、適切なサービス配信が行えない原因となります。

正しい取付場所について

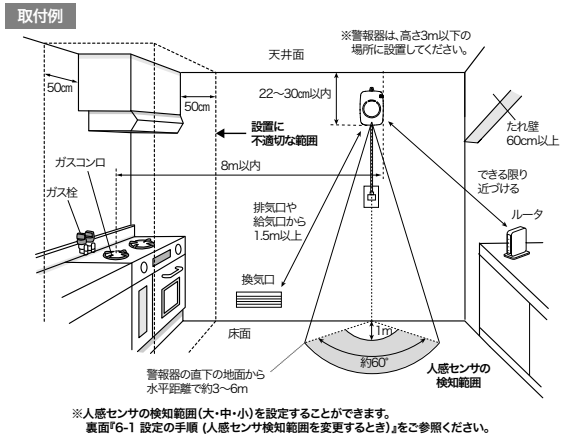
- ガス、COを検知しようとするガス機器を設置している場所と、同一の室内に取り付けてください。
- ガスやCOが滞留しやすい位置で、緑(電源)ランプの確認しやすい位置、点検が容易にできる場所へ取り付けください。
- ガス、COを検知しようとするガス機器(一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓)から、水平距離で8m以内、警報器の底面から天井面までの距離が22〜30cmの位置に取り付けてください。
- 天井面が60cm以上の突出したたれ壁などによって区画される場合は、たれ壁より燃焼器具側に取り付けください。
- たれ壁やはりから60cm以上離してください。
- 換気口やエアコンなど、空気の吹き出し口から1.5m以上離してください。

無線通信について

- ルータと適切な通信を行うために、警報器とルータとの距離を近づけたりアンテナの角度を調整するなど、通信環境を良くしてください。
- ルータには、接続台数の制限がありますので、ルータの取扱説明書などを確認いただいた後、接続数の上限を超えていないことを確認してください。
- 周囲に、電波干渉を起こしやすい家電製品(電子レンジなど)の障害物がある場合は、障害物を移動するなど見通しを良くしてください。

人感センサについて

- 人感センサは、マイクロ波を送信して、人や物に反射された電波との周波数、信号の振幅の差から人や物の接近や離反、移動を検知します。立ち止まっていると人の動きを検知しない場合があります。
- 人感センサの検知範囲は、警報器の直下の地面から水平距離で約1m〜6m、左右約60度です。詳細は、取付例のイラストをご参照ください。
- 高さ3m以下に設置してください。
- 警報器の前方に障害物があると検知しないため、人の動きを検知したいエリアには障害物を置かないようにしてください。
- 人感センサの特性上、警報器に向かって人が近づくような位置に設置しますと、人感センサの検知信頼性が向上します。
- 検知範囲を人が横切る位置に設置しますと、警報器の近くまで人が近づかないと検知しない場合があります。



取り付けてはいけない場所について

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けてください。

- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しの良い場所。
- エアコンなどの吹き出し口に近い場所。
- 隙間風の入る場所。
- 30cm以上(警報器含む)のたれ壁などの下。
- 60cm以上のたれ壁で区切られている場所。

警報が遅れたり、検知できないことがあります。

- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙及び調理用アルコールの蒸気が直接かかる場所。
- 照明器具などから発生する熱の影響を受ける場所。
- センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。
- レンジフード内やレンジフード本体への取付け。

アルコール等で警報することがあります。

- ビルの給湯室など夜間電源を切る場所。
- 使用時でない電源を入れない場所。

警報器としての機能を果たしません。

- カーテンウォールなどで仕切られた場所。
- 食器棚などの上部。

警報が遅れます。

- 振動、衝撃の激しい場所。

センサ故障の原因になります。

- 浴室内、水のかかる場所、水滴がつく場所。

感電や電氣的故障の原因になります。

- 温度が0〜+40℃の範囲を超える場所。

警報器としての機能を果たしません。また、誤作動の原因になります。

- ガス検知口が他の機器に密着する場所。

警報が遅れることがあります。

- 業務用・工業用。

家庭用です。業務用・工業用ではありません。

- 屋外。

屋外では使用できません。

5 取り付けかた

5-1 有効期限の記入

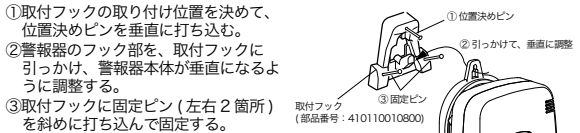
この警報器の有効期限は、取り付け後5年間です。必ず、警報器本体に貼ってある「有効期限ラベル」に有効期限の年月を記入してください。

5-2 警報器本体の取り付け

取付フックで取り付ける場合(石膏ボード壁専用)

注意

- ピンを指に刺さないように、取り扱いには十分注意してください。
- 取付強度を保持するため、ピンは根本まで確実に打ち込んでください。
- 万一、ピンがゆるんだ場合は、取付位置をずらしてピンを付け直してください。



木ねじで取り付ける場合

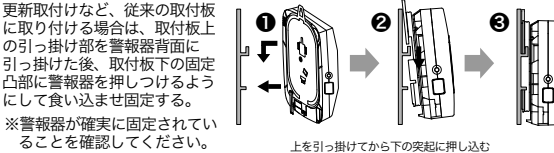
注意

- 取付位置の材質・強度を確認し、土壁や強度の弱い合板には取り付けないでください。
- 警報器の取付時に、警報器を落とさないように注意してください。

センサの断線など、正常に作動しない恐れがあります。

- ①木ねじ(16mm)を途中までねじ込み、仮止める。
※コンクリート壁・石膏ボード壁の場合は、市販のカーブルプラグ(φ3.1mm木ねじ用)を打ち込んで木ねじを使用してください。
- ②電源コードをコンセントまでの長さに合わせて取り出す。
- ③仮止めた木ねじに、本体のフック部を引っかける。
- ④木ねじを締め付け、本体を固定する。

既存の取付板へ取り付ける場合



5-3 コード振れ止めの取り付け

注意

電気設備技術基準および内線規定により、電源コードはステップルや釘などで固定しないでください。電源コードに重いものを置かないでください。

- ①コード振れ止めのはくり紙をはがし、壁面に貼り付ける。



接着だけで取り付けできない場合

木ねじ(10mm)を使用する。

- ②電源コードをコード振れ止めにはめ込む。

●警報器が電源コードに引っ張られて傾くような場合は、別売のコード振れ止めを警報器のすぐ下に取り付け、いったんコードを真下に引き出して固定してください。コード振れ止めが接着だけでは弱い場合は、別売の木ねじ(10mm)を使用してください。

5-4 外部機器への連動接続

外部機器との連動対応表

上段 ○：連動可能、×：連動不可能
下段 警報器が鳴り始めてから、各機器が作動するまでの遅延時間です。遅延時間は、連動機器によって異なります。

警報器の種類 外部出力番号	警報時の動作	火災警報	ガス警報	CO警報	備考
		無電圧出力点 火災警報 外部出力用 リード線 (赤・青)	DC12V DC18V	ガス警報、CO警報 外部出力コネクタ (白・灰)	
外部端子 外部出力端子 みるび、大阪ガス ゼット、パナソニック タイプA、アイリス・タイプB	監視センターへ自動通報する※1	○	○	○	遠隔にてガス遮断
マイコンメーター	ガスを止める	×※2	○※3	○※3	
戸外ブザー (I4) 001-0011)	警報音が鳴る	×	○	○	ガス警報、CO警報用
リモートマイコンシステム (業務用)	ガスを止める	×	○	○	他の安全システムへの 中継機能
業務用連動遮断システム	ガスを止める	×	○	○	
ホームモニター	機種により異なりますので、各ホームモニターメーカー にお問い合わせください。	×	○	○	
集中監視盤	機種により異なりますので、各集中監視盤メーカーにお 問い合わせください。	×	○	○	※4
フラッシュアラーム	機種により異なりますので、各フラッシュアラームメー カーにお問い合わせください。	×	○	○	

※1 必要な場合は、遠隔操作でガスを遮断し、大阪ガスあるいはOSS(大阪ガスセキュリティサービス)の係員が出勤し、緊急対応します。
※2 ②お客さまの希望により、火災警報時にマイコンメーター連動遮断させる場合は、大阪ガスにお問い合わせください。
※3 別途、警報器アダプター(4)101-0060)が必要です。(別売部品)
※4 本警報器は、消防法上の火災警報設備の検知器として使用できません。

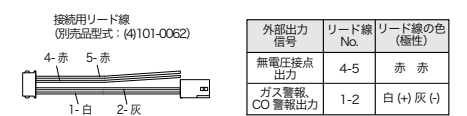
- ホームモニター・集中監視盤・フラッシュアラームに関する内容は、各メーカーにお問い合わせください。
- 上記表以外以外の外部機器に関する内容は、大阪ガスにお問い合わせください。

<ご注意>

1. ガス警報、CO警報(コネクタ)は、有電圧出力ですので、外部機器と連動する場合は極性に注意してください。
2. 複数の外部機器を連動する場合は、大阪ガスへご相談ください。
3. 外部機器は専用品をお使いください。(ホームモニター・集中監視盤・フラッシュアラームを除く)

外部機器と連動する場合の注意点および点検方法

- 外部機器と接続する場合は、以下の手順で行ってください。
- ①凹部分にマイナストライバーなどを差し込み、コネクター封印シールを外してください。
- ※コネクターを傷つけないよう注意してください。
- ②別売の接続用リード線を本体のコネクターへしっかりと差し込んでください。



- 下記の場合は、外部機器の取扱説明書ならびに取付説明書に基づいて連動点検を必ず実施し、外部機器が正常に作動することを確認してください。
- ①新たに警報器を外部機器と連動する場合
- ②警報器を交換する場合
- ③外部機器を取り付け、交換する場合
- ④配線を修理、交換する場合
- 実施しなかった場合、外部機器が正常に作動しない恐れがあります。
- 警報器の外部出力が必要な場合は、次項の『外部機器との連動点検』または『6-3 作動点検』に基づいて行ってください。
- 集中監視盤またはインターホンなどと連動した場合、CO 警報時でも集中監視盤またはインターホン側は、ガス警報を発する場合があります。

外部機器との連動点検

- ①警報停止スイッチを約3秒間押し続けると「ビッ」「ピビッ」と鳴り、緑(電源)ランプが点滅を開始します。その後、警報停止スイッチを離すと、外部出力信号が1分間出力されます。(有電圧は、12Vと18Vが交互に出力されます。)火災警報時の信号も同時に出力します。)
- ②以下の動作を行います。

(※)下記の動作は連動点検用で、警報時の動作とは異なります。
警報時の動作は、取扱説明書を参照してください。

動作順	音声内容	ランプ				有電圧出力	無電圧出力
		緑(電源)	赤(火災)	赤(ガス)	黄(CO)		
1	ウーウーカンカンカン 火事です 火事です ウーウーカンカンカン 火災警報器が作動しました 確認してください	点滅	スライド 点灯	消灯	消灯	ON	ON
2	ウーウーピビッピビッ ガスがもれていませんか	点滅	消灯	点灯	消灯	ON	ON
3	ウーウーピビッピビッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください	点滅	消灯	消灯	点灯	ON	ON
4	無音	点滅	スライド 点灯	点灯	点灯	ON	ON

- ③1分後に「ピー」と終了音が鳴り、監視状態(緑(電源)ランプ点灯)に戻ります。
- ※1分以内に点検を終了したい場合は、警報停止スイッチを押すと「ピー」と鳴り、即時に終了します。

6 取り付け後の確認・点検

この警報器は、通電開始後の約 30 秒間でセンサを含めた内部回路が正常であることを確認する自動初期点検機能を持っています。製造から取り付けまでが1年以内の警報器(警報器の製造番号シールに記載の製造年月から取付年月までが1年後の同月まで)以下の条件を満たす場合は、『6-3 作動点検』は不要です。『6-1 設定の手順(人感確認、ルータ接続、自動初期点検)』『6-2 サーバとの通信点検』を行ってください。

ただし、お客さまから要望があった場合は、『6-3 作動点検』を行ってください。

- 新規取り付け時(未入居の新築住宅を含む)
- 更新時
- 以下の場合は、『6-3 作動点検』が必要です。
- 『6-2 サーバとの通信点検』の後に『6-3 作動点検』を行ってください。
- 製造から取り付けまでが1年を超えた警報器

6-1 設定の手順(人感確認、ルータ接続、自動初期点検)

警報器の監視状態で通信設定スイッチを約3秒間押し続けることで、人感センサの検知範囲確認、変更、ルータとの接続(異なるルータへの再接続を含む)、自動初期点検を行うことができます。

以下、1～4の順で設定動作が進みます。

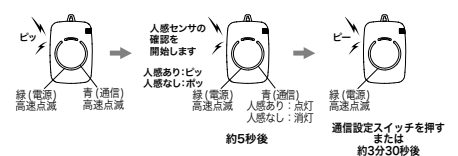
※**本設定は、『2 人感センサの検知範囲確認』以降一連の動作となります。一つの機能だけを選択して設定することはできません。**

1 設定モードの立ち上げ

- ①警報器の監視状態で、通信設定スイッチを押してください。
- ②そのま「ピッ」と鳴るまで(3秒以上)押し続けてください。
- 緑(電源)ランプ、青(通信)ランプが高速点滅しますので、スイッチから手を離してください。

2 人感センサの検知範囲確認

- ①緑(電源)ランプと青(通信)ランプが約5秒高速点滅した後、「人感センサの確認を開始します」と鳴り、人感確認モードに入ります。人感確認モードでは、人の動きを検知した場合に「ピッ」と鳴り、青(通信)ランプが点灯します。人の動きを検知しなくなった場合は、「ピッ」と鳴って消灯します。室内を移動するなどして、検知範囲を確認してください。
- ②通信設定スイッチを約1秒間押すか、約3分30秒経過すると、「ピー」と終了音が鳴り、「3 ルータとの接続」へ移行します。



※人感センサの検知範囲確認を行った結果、警報器の取付位置の移動を希望される場合は、販売店にご相談ください。

3 ルータとの接続

ルータの無線LAN設定ボタンを使用して自動で設定するとき

- △注意
- 本警報器は、2.4GHzの周波数帯の無線を使用しています。デュアルバンド(5GHzと2.4GHz)対応のルータで自動設定を行う場合、本警報器がルータ側からのWPS信号を受信するタイミングによって、目的のSSIDとWPS接続できない場合があります。(ルータの無線LAN設定方法については、ご使用のルータの取扱説明書をご確認ください。)
- ※ルータの無線LAN設定ボタンによる自動設定ができない場合は、情報端末を使用した手動設定を行ってください。

- ①緑(電源)ランプが高速点滅、青(通信)ランプが点滅し、「登録を開始します 自動設定モードです」が鳴ります。その後、約30秒ごとに「自動設定モード中です」と鳴ります。
- ②ルータの無線LAN設定ボタンを押してください。
- ③警報器とルータの接続が確立すると、青(通信)ランプが点灯し、「ピー登録が完了しました」と鳴り、ルータとの通信強度が4秒間表示されます。ルータの通信強度が「強」となる場所にルータを移動してください。※登録に失敗した場合は、「ピビビ」登録できませんと鳴ります。その後、緑(電源)ランプが点滅を始めたら、通信設定スイッチを約3秒間押し、「2 人感センサの検知範囲確認」からやり直してください。

通信強度	音声内容	青(通信)ランプ
強	通信強度 強です	点灯
弱	通信強度 弱です	高速点滅
不適	通信強度 極めて弱いです	消灯

※通信強度が「強」となる場所にルータを移動してください。

情報端末を使用して手動で設定するとき

警報器を一時的にネットワークのアクセスポイントにして情報端末と接続し、情報端末からルータ情報を警報器に入力することで、警報器とルータを接続することができます。

①緑(電源)ランプが高速点滅、青(通信)ランプが点滅し、「登録を開始します 自動設定モードです」が鳴ります。

②警報器の通信設定スイッチを約3秒間押し続けると、「ピー 手動設定モードです」と鳴ります。その後、約30秒ごとに「手動設定モード中です」が鳴ります。



- ③お手持ちの情報端末で「https://smapiko.jp/」にアクセスしてください。
- ④情報端末の設定画面に表示された内容に従って、情報端末からWi-Fiで警報器を検索し、警報器と接続してください。警報器の操作が終了したら、情報端末で「次へ」を選択してください。

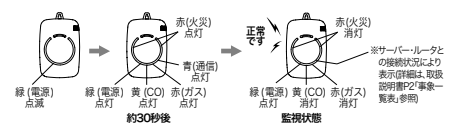
- スマートフォンのネットワーク設定から「Wi-Fi」を選択し、周辺機器を検索→「smapikoAP」を選択する
- タブレット、PCのタスカーからネットワークアイコンを選択し、周辺機器を検索→「smapikoAP」を選択する

※お使いの情報端末の仕様によっては、周辺機器の検索方法が異なる場合があります。

- ⑤情報端末の設定画面に表示された内容に従って、情報端末の操作画面でルータの情報(SSIDとパスワードなど)を入力してください。入力が完了したら、情報端末で「次へ」を選択してください。
- ⑥警報器とルータの接続が確立すると、青(通信)ランプが点灯し、「ピー 登録が完了しました」と鳴り(上図参照)、ルータとの通信強度が4秒間表示(上表参照)されます。ルータの通信強度が「強」となる場所にルータを移動してください。※登録に失敗した場合は、「ピビビ」登録できませんと鳴ります。その後、緑(電源)ランプが点滅を始めたら、通信設定スイッチを約3秒間押し、「2 人感センサの検知範囲確認」からやり直してください。

4 自動初期点検機能

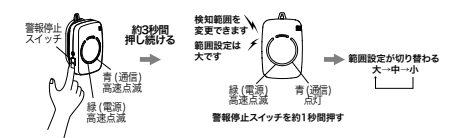
緑(電源)ランプが点滅し、約30秒後に橙(お知らせ)ランプ以外のランプが点灯した後、正常であれば、「正常です」と鳴って緑(電源)ランプが点灯に変わり、警報器は監視状態に入ります。万一、異常があれば「故障です」と鳴りますので、警報器の交換をお願いします。



人感センサ検知範囲を変更するとき

- ①『6-1 設定の手順 2 人感センサの検知範囲確認』の緑(電源)ランプ高速点滅中に警報停止スイッチを約3秒間押し続けてください。「検知範囲を変更できます」と鳴り、続けて現在の設定値(初期値は「大」)が鳴ります。
- ②検知範囲は3段階(大・中・小)あり、警報停止スイッチを約1秒間押す毎に検知範囲が切り替わります。通信設定スイッチを約1秒間押すか、約3分30秒経過すると、「ピー」と終了音が鳴り、『6-1 設定の手順 3 ルータとの接続』へ移行します。

※人感センサ検知範囲の変更のみで操作を終了したい場合は、通信設定スイッチを約3秒以上押し続けてください。「ピー」と鳴り、緑(電源)ランプが点滅し、約30秒後に監視状態に戻ります。



検知範囲	音声内容	警報器からの水平距離
大	範囲設定は 大です	約 1m～6m
中	範囲設定は 中です	約 1m～4m
小	範囲設定は 小です	約 1m～3m

※部屋の広さや家具の配置によっては、人感センサの検知範囲が変わります。

6-2 サーバとの通信点検

6-1「1」～「4」の確認が終了し、警報器が監視状態になったら、警報器が大阪ガスサービス情報を発話することを確認するために、警報停止スイッチによる点検を行ってください。

- ①警報停止スイッチを約6秒間押し続け、「ピッ」「ピビッ」「ピビビッ」と鳴り、緑(電源)ランプが点滅したら手を離してください。
- ②一定時間後、橙(お知らせ)ランプがゆるやかに点滅し、サーバからのテスト音声がかかります。



6-3 作動点検

おねがい

この警報器は、作動点検をスムーズに行うため、監視状態に移行後3分30秒間(電源投入後4分間)に限り、採取ガスに対して反応しやすい状態が保持されます。必ずその間に作動点検を行ってください。ただし、通電開始後の緑(電源)ランプが点滅している間(30秒間)は、ガスをかけてもセンサが反応せず、警報を発しないため、作動点検は行わないでください。上記時間を過ぎると、採取ガスに対して反応しやすい状態は解除されます。その場合は電源プラグを一度抜き、再度コンセントを差し込み直してから行ってください。また、上記時間内であっても一度作動点検を行うと、採取ガスに対して反応しやすい状態は解除されますので、ご注意ください。

<準備するもの>

- 点検ガス採取器(別売品)
- ガスライター
- 上記 2 点または、
- 火災・CO・ガスもれ警報点検具(別売品：TTO-11)

△注意

アルコールを主成分とした点検ガスおよびライター式の点検ガス(生ガス)は、使用しないでください。

センサ異常またはセンサ故障の原因になったり、警報状態からの復帰に大変時間がかかることがあります。

点検ガス採取器を用いて点検する場合

<ガス警報機能と CO 警報機能の同時点検>

- ①ガスライターを点火し、炎の高さを約 4cm に調節する。

おねがい

炎が小さいとガスが採取しにくくなります。



- ②点検ガス採取器の容器部分を十分圧縮して、採取管の先端を炎の外炎の中央部へ持つ。
- ③容器の圧縮をゆっくり(約 3 秒程度)ゆるめ、炎の中からガス成分を吸引する。

おねがい

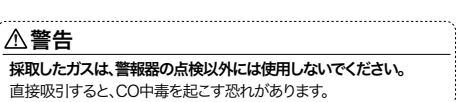
- 長時間加熱すると、ガス採取器が破損することがありますので注意してください。
- ④点検ガスの採取が終わったら、速やかに点検ガス採取器を炎から離し、ガスライターの炎を消す。

△注意

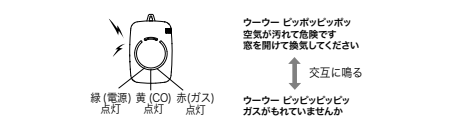
炎から出した直後の採取管は、先端が非常に熱くなっています。絶対に触らないでください。やけどをする恐れがあります。

△注意

- ⑤採取管の先端部分の温度が下がるまで(約 30 秒程度)待つ。
- ⑥採取管の先端部分を警報器の点検口にしっかりと押し当てて、容器を圧縮し、採取したガスをゆっくり(約 3 秒程度)注入する。



- ⑦黄(CO 警報)ランプが点灯し、CO 警報音「ウーウー ピッポッ ピッポッ」空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」が鳴り、赤(ガス警報)ランプが点灯し、ガス警報音「ウーウー ピッピッピッピッ」ガスがもれていませんか」が鳴ります。吹きかけのタイミングにより、ガス警報と CO 警報の順番が逆になったり、交互に鳴る場合があります。



- ⑧ガスがなくなると、黄(CO 警報)ランプと赤(ガス警報)ランプが消灯します。
- ※電源投入から 4 分間は、ガスがなくなり監視状態に戻っても有電圧出力が保持されます。この間に警報停止スイッチを押しても出力は解除されません。電源投入から 4 分間が経過しますと、通常の状態に戻ります。火災警報外部出力に保持機能はありません。また、外部機器の動作を解除するときは、いったん電源プラグをコンセントから抜いてください。

おねがい

警報音が鳴り止まない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、再度『6-1 4 自動初期点検機能の確認』を行ってください。

火災・CO・ガスもれ警報点検具を用いて点検する場合

※この点検具による火災警報確認は行えません。

<ガス警報機能と CO 警報機能の同時点検>

- ①ガスもれ点検キャップを本体から取り外す。



- ②コントロールレバーを「」の位置に移動する。
- ON・OFFスイッチ、コントロールレバー、「」位置に移動する。「ON」位置にする。着火確認窓が赤くなることを確認。

- ③ON・OFF スイッチを前方にゆっくり押し上げ「ON」の位置に移動する。
- ※着火確認窓より着火の確認をしてください。着火すると、着火確認窓が赤くなります。(もし着火しなかった場合は、もう一度上記の操作を行ってください。)
- ※カチッと音がするまでしっかりと押し上げてください。

- ④本体先端を警報器の点検口付近に近づけ、約 2 秒程度ガスを吹きかける。
- ※10 秒以上ガスを吹きかけないでください。本体及び警報器を破壊・破損する恐れがあります。



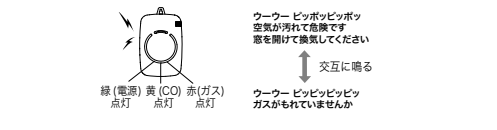
△警告

点検治具より吹き出されるガスは、警報器の点検以外には使用しないでください。直接吸引すると、CO中毒を起こす恐れがあります。

△注意

着火使用時には、先端の樹脂部分が熱くなっています。絶対に触らないでください。やけどをする恐れがあります。

- ⑤ON・OFF スイッチを離す。
- ※ガスが止まっていることを確認してください。
- ⑥黄(CO 警報)ランプが点灯し、CO 警報音「ウーウー ピッポッピッポッ」空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」が鳴り、赤(ガス警報)ランプが点灯し、ガス警報音「ウーウー ピッピッピッピッ」ガスがもれていませんか」が鳴ります。吹きかけのタイミングにより、ガス警報と CO 警報の順番が逆になったり、交互に鳴る場合があります。



- ⑦ガスがなくなると、黄(CO 警報)ランプと赤(ガス警報)ランプが消灯します。
- ※電源投入から 4 分間は、ガスがなくなり監視状態に戻っても有電圧出力が保持されます。この間に警報停止スイッチを押しても出力は解除されません。電源投入から 4 分間が経過しますと、通常の状態に戻ります。火災警報外部出力に保持機能はありません。また、外部機器の動作を解除するときは、いったん電源プラグをコンセントから抜いてください。

おねがい

警報音が鳴り止まない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、再度『6-1 4 自動初期点検機能の確認』を行ってください。

スマピこ契約重要事項

- ☐ ご契約前に、ガス警報器・火災警報器・消火器リース契約内容（以下契約書）または登録票、本書記載内容および取扱説明書（保証書の内容）をよくご確認ください。
- ☐ ルーター機器の変更など、スマピこ設置先の通信環境の変化により接続・声かけできなくなる場合があります。また、スマピこ以外の要素に起因する不良事象に対し、スマピこの声かけ機能について一部または全部がご利用いただけなくなる場合がありますのでご了承ください。
- ☐ お客様自宅の通信環境などにより、音声が届かない場合があります。
- ☐ 大阪ガス株式会社は、スマピこがお知らせする諸情報の正確性を保証するものではなく、スマピこのお知らせによって生じた損害について一切の責任を負いません。災害発生時等は、必ずテレビ、ラジオなどの他の手段でも情報をご確認ください。
- ☐ スマピこの設置位置により、人感センサが働かない場合がございます。人感センサの検知範囲をご確認の上、ご契約、設置をお願いいたします。
- ☐ スマピこをスマホ等で設定いただくには、DaigasIDの作成が必要です。
- ☐ 提供サービスは、変更する場合がございます。変更の2週間前までは、HPやメール等にてお客様に通知いたします。
- ☐ 提供サービスの設定は、原則お客様にて実施いただきますが、スマピこ事務局にご依頼いただいた場合、依頼内容を受付してから約1週間程度で登録されます。ご依頼内容の受付から登録までの間はサービスをご利用になれません。
- ☐ スマピこを解約・転宅等される場合は必ず、スマピこ本体の初期化と紐づけ解除を実施してください。元使用者や元契約者等が解約や転宅の際にスマピこの初期化や紐づけ解除を実施しなかったことにより生じる一切の不利益は当社は負いません。
- ☐ 取扱説明書・契約書または登録票・本書は大切に保管ください。

お問い合わせ先

スマピこ事務局 TEL.0120-220-633

【受付時間】月～土 午前9時～午後7時、日・祝 午前9時～午後5時



ツナガル de 警報器



ご利用ガイドブック

～スマピこを活用していただくために～

常時接続のインターネット環境と無線LANルータによる接続が必要です。

取扱説明書・契約書または登録票と一緒に大切に保管いただきますようお願いいたします。

～ごあいさつ～

このたびは、ツナガルde警報器スマピこ(以下スマピこ)をご購入いただき、誠にありがとうございます。
スマピこは従来のガス漏れ・CO検知機能に加え、生活に便利な情報・気象・防災情報(以下諸情報)を
音声やメールでお知らせするサービスです。

ご利用になる前に、ご利用ガイドブック(以下本書)をよくお読みのうえ、正しく安全にご利用ください。

お困りの際のお問い合わせ先も記載しておりますので、

取扱説明書・契約書または登録票と一緒に大切に保管いただけますようお願いいたします。

利用上のご注意 スマピこのご利用にあたって下記の事項にご注意ください。

- ★お客さま宅の通信環境などにより、諸情報の一部または全部が提供できない場合があります。
- ★大阪ガス株式会社は、スマピこがお知らせする情報の正確性を保証するものではなく、また、スマピこのお知らせによって生じた損害について一切の責任を負うものではありません。諸情報等はテレビ・ラジオなどの情報をご確認のうえ、落着いて行動してください。
- ★ご家庭の無線LANルーターなどの電源が入っていないなどにより、5日間スマピこからの通信がない場合は、スマピことお客さまのDaigasIDの紐づけが解除されます。通信を確認後再度紐づけ設定を行ってください。(P.18-19 手順4参照)

INDEX

スマピこについて

スマピこの特徴	P 2
スマピこでできること	P 3
各部の名称	P 5

初めて使うときの設定

設置に必要なもの	P 7
初めて使うときの基本的な流れ	P 8
壁掛け用「スマピこ」無線LANルータ接続方法(自動設定)	P 9
壁掛け用「スマピこ」無線LANルータ接続方法(手動設定)	P 10
天井取付用「スマピこ」無線LANルータ接続方法(自動設定)	P 12
天井取付用「スマピこ」無線LANルータ接続方法(手動設定)	P 13
火災警報機能付き 壁掛け用「スマピこ」無線LANルータ接続方法(自動設定)	P 15
火災警報機能付き 壁掛け用「スマピこ」無線LANルータ接続方法(手動設定)	P 16
「スマピこ」とDaigasIDの紐づけ	P 18
基本設定について	P 20

提供サービスの詳細

スマピこWEBページの使い方について	P 21
気象警報・雨雲速報・天気予報	P 23
電車運行情報・防犯情報・自由音声かけ	P 24
熱中症注意喚起・乾燥注意喚起・録音声かけ	P 25
見守り通知・火災・ガス漏れ・CO通知	P 26

その他の設定

スマピこの初期化方法	P 27
スマピこの点検	P 28

よくあるご質問

よくあるご質問	P 29
---------	------

注意事項

注意事項	P 30
------	------

スマピこについて

スマピこの特徴

生活に便利な情報・気象・防災情報を音声やメールでお知らせするサービスです

ツナガルde 警報器



- キッチンに設置したスマピこが、生活に便利な情報・気象・防災情報などを音声でお知らせします。
- スマピこが音声やメールでお知らせする情報の種類や頻度などは、スマートフォン・タブレット・パソコン等(以下スマホ等)からお好みで設定することができます。



スマピこが音声やメールでお知らせする「提供サービス」

毎日たずかる



雨雲速報

お住まいの地域に雨雲が近づいているときに声かけします。



天気予報

お住まいの地域の今日もしくは明日の天気を、決まった時間または近くを通ったときに声かけします。



電車運行情報

設定した路線の運行情報を決まった時間帯に声かけします。



自由音声かけ

スマートフォンなどで任意に設定した文章を、決まった時間または近くを通ったときに声かけします。



録音声かけ

スマートフォンなどで録音した音声を、決まった時間または近くを通ったときに声かけします。



見守り通知

近くを通ったときに人感センサが検知し、メールでお知らせします。

もしもに備える



気象警報

お住まいの地域に気象警報や防災情報などが発表されたときに声かけします。



防犯情報

各府県が発信する防犯メールの文面を、決まった時間または近くを通ったときに声かけします。



熱中症注意喚起

お部屋の温度・湿度を検知し、熱中症の危険が高まったときに声かけします。



乾燥注意喚起

お部屋の温度・湿度を検知し、乾燥状態のときに声かけします。



大阪ガスからののお知らせ

大阪ガスからの情報を声かけします。



火災・ガス漏れ・CO 通知

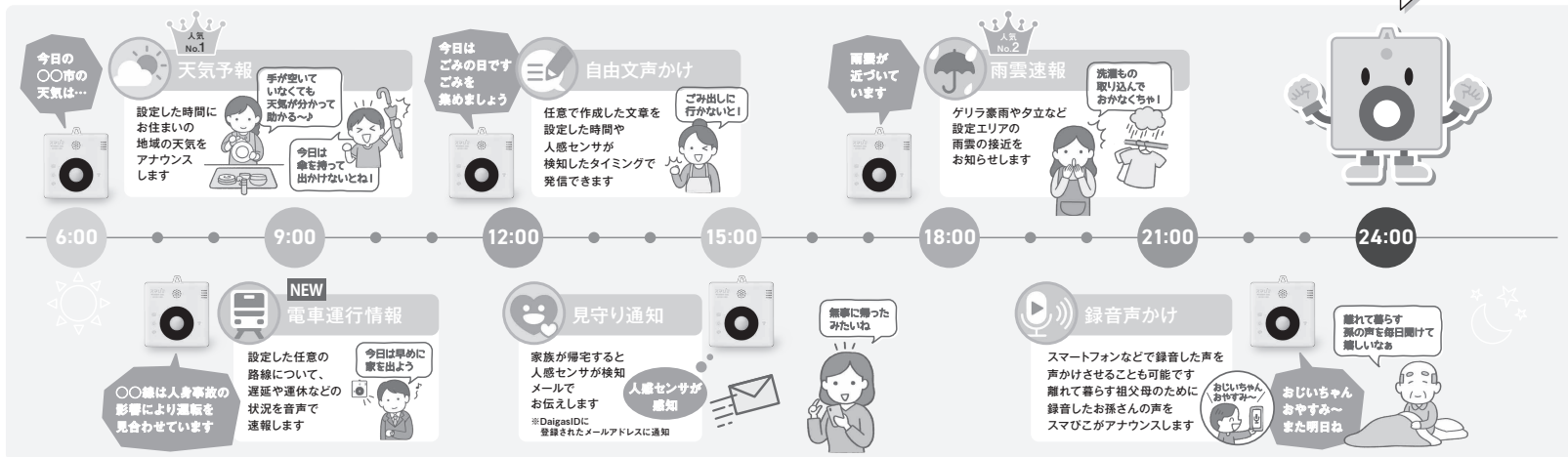
万一の火災・ガス漏れ・CO発生時に、警報器の警告音とランプだけでなく、メールでもお知らせします。

スマピこでできること

「スマピこ」と暮らす、スマートな1日 



みなさんの安心・便利な暮らしを
いつでもサポートします！



もしもに備えるアナウンスも、スマピこが逃さず お知らせします！



他にも

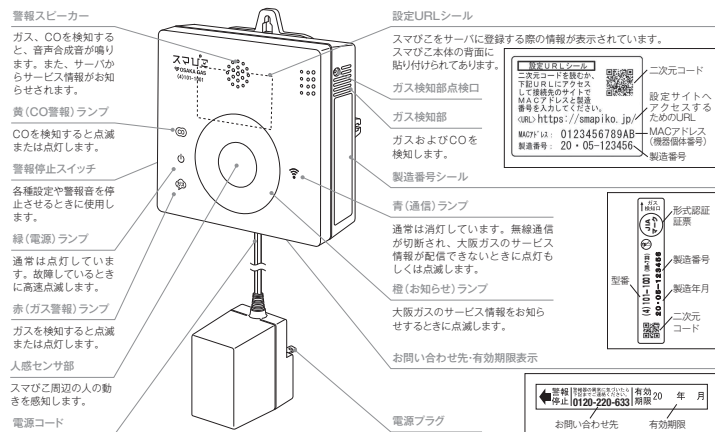


大阪ガスからのお知らせ

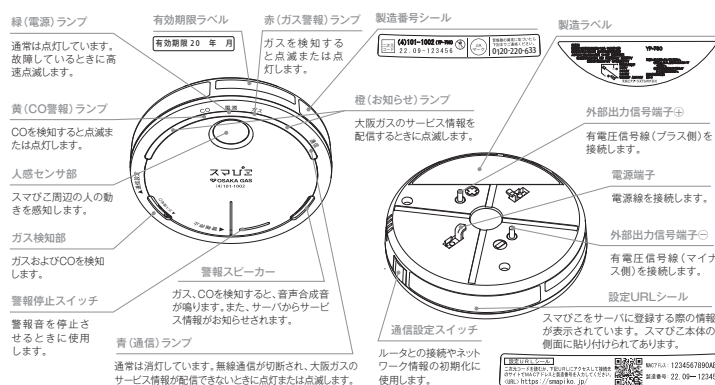
状況に応じて大阪ガスからの情報をお知らせします。

各部の名称

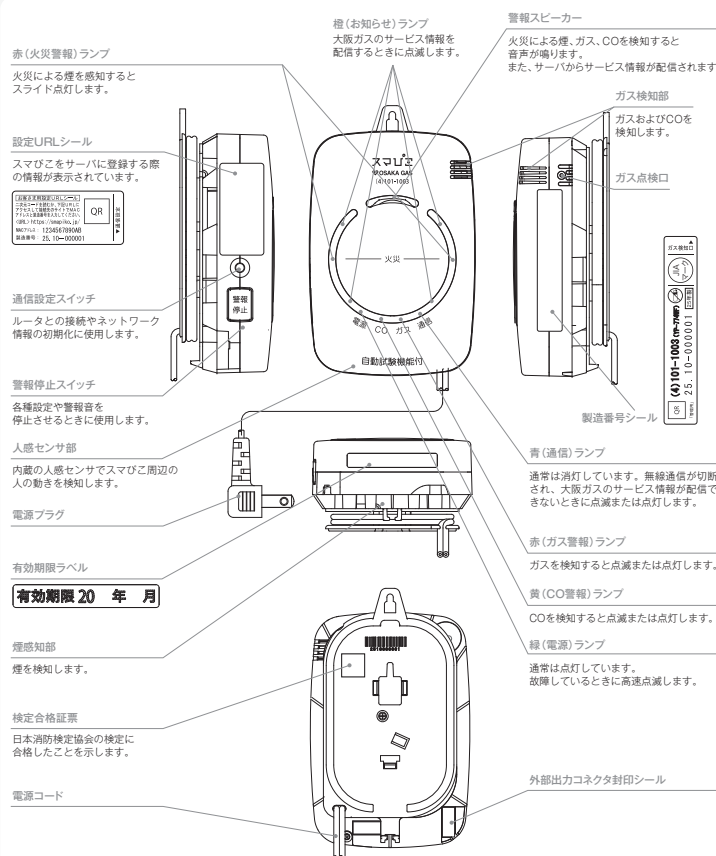
各部の名称 (壁掛け用)



各部の名称 (天井取付用)



各部の名称 (火災警報機能付き壁掛け用)



お問い合わせ先

スマビこ事務局 TEL.0120-220-633

【受付時間】 月～土 午前9時～午後7時、日・祝 午前9時～午後5時

設置に必要なもの

1 無線 LAN ルータ

- ・常時接続のインターネット環境が必要です。
- ・無線LANルータは2.4GHz帯に対応していること。
- ・WPA2の暗号化方式に対応していること。
- ※2センサタイプ（型番101-1001、101-1002）はWPAにも対応しています。
- ・【推奨】自動接続設定用のプッシュボタンがあること。各メーカーにより名称が異なります：AOSS2またはAOSS、らくらく無線スタート、WPS 等



無線LAN（2.4GHz）のSSIDとパスワード 以下にご記入ください。

SSID	
パスワード	

確認方法 ご自宅など固定の場所に設置して利用する「据え置き型」の場合、本体側面の製品情報にて確認できます。

機種によって表現が異なります。

[製品名] Wi-Fiルータ

ネットワーク XXX-XXXX

パスワード ■■■■■■

[製品名] Wi-Fiルータ

SSID XXX-XXXX

PSK-AES ■■■■■■

[製品名] Wi-Fiルータ

ネットワーク(SSID) XXX-XXXX

暗号化キー ■■■■■■

ID が2つ表示されている場合は2.4GHzをご参照ください。

[製品名] Wi-Fiルータ

SSID(2.4GHz) XXX-XXXX

SSID(5GHz) XXX-XXXX

暗号化キー ■■■■■■

※接続時に必要な「パスワード」は「暗号化キー」[KEY] [PSK-AES] [WEP キー] [PASS] [セキュリティキー] などとして表記されています。

※パスワードを初期値より変更されている場合は、この方法ではご確認いただけません。パソコンの設定画面等よりご確認いただくか、ご契約中のインターネット接続会社へお問い合わせください。

2 DaigasID のメールアドレスとパスワード

まだDaigasIDの作成がお済みでない方は、新規作成が必要となります。

DaigasID新規作成方法

以下のページよりご確認ください。

<https://www.osakagas.co.jp/daigasid/flow/>



DaigasIDを作成済みの方

パスワードをお忘れの方は以下のページより、再設定ができます。メールアドレスをお忘れの方はDaigasIDの新規作成が必要となります。

<https://daigasid.osakagas.co.jp>



※スマホ等でご利用ください。

3 スマホ等の情報端末機器

お知らせする内容・時間・曜日等設定の変更や声かけ履歴を見るために必要です。



初めて使うときの基本的な流れ

スマホ等で下記二次元コードを読み取り、スマホにてWEBサイトを開きます。



「スマホこ」と無線LANルータによる接続の設定をします。
※常時接続のインターネット環境が必要です。



「スマホこ」とDaigasIDの紐づけをします。
※スマホ等の情報端末機器が必要です。
※DaigasIDの作成が必要です。



スマホ等からお好みの設定ができます。



STEP 1

「無線LAN設定」を選択。



STEP 2

「設定をはじめ」を選択。



STEP 3

「無線LANルータと接続」を選択。



STEP 4

3つの機器から、ご自宅にある機器のボタンを選択。



壁掛け用の場合はP.9へ進んでください。

天井取付用の場合はP.12へ進んでください。

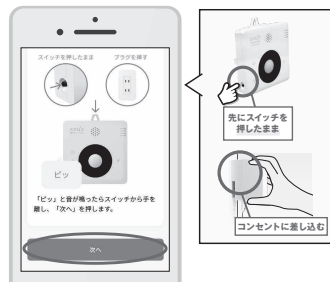
火災警報機能付き 壁掛け用の場合はP.15へ進んでください。

壁掛け用「スマびこ」 無線LANルータ接続方法(自動設定)

STEP 1

スマビこのスイッチを押したままプラグを挿し、「ビッ」と音が鳴るまで押し続ける。音が鳴ったらスイッチから手を離し、「次へ」を選択。

！プラグがすでにコンセントにささっている場合
一度プラグを抜いてから作業してください。



STEP 2

約30秒後「人感センサの確認を開始します」と音声の流れたら、スマビこを壁に掛け、センサの検知範囲を確認。人を検知している場合、青(通信)ランプが点灯します。検知確認後、「次へ」を選択。



STEP 3

スイッチを1秒押し、「ビー」登録を開始します。自動設定モードです」と音が流れたら「次へ」を選択。



STEP 4

ルータのWPSボタンを1～2秒押しします。「登録が完了しました。通信強度、強です。」と音が流れたら接続完了。

緑(電源)ランプ点灯、青(通信)ランプ消灯を確認し、「紐づけへ進む」を選択。
→スマビことDaigasIDの紐づけに進みます。(P.18)

！WPS ボタンについて

WPS ボタンは各メーカーにより名称(AOSS・らくらくスタート等)・場所が異なります。機種により設定ボタンを押す時間は違う場合があります。

！自動接続ができない場合

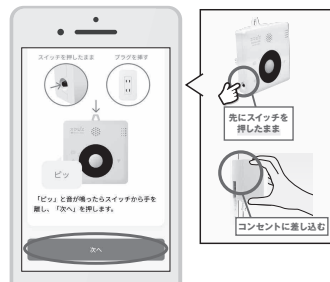
「登録できません」と音声の流れたときは、電源プラグを抜き、「設定をやり直す」を選択してSTEP1からやり直してください。2～3回試しても接続できない場合は「手動設定の手順はこちら」を選択し、次のページへ進んでください。

壁掛け用「スマびこ」 無線LANルータ接続方法(手動設定)

STEP 1

スマビこのスイッチを押したままプラグを挿し、「ビッ」と音が鳴るまで押し続ける。音が鳴ったらスイッチから手を離し、「次へ」を選択。

！プラグがすでにコンセントにささっている場合
一度プラグを抜いてから作業してください。



STEP 2

約30秒後「人感センサの確認を開始します」と音声の流れたら、スマビこを壁に掛け、センサの検知範囲を確認。人を検知している場合、青(通信)ランプが点灯します。検知確認後、「次へ」を選択。



STEP 3

スイッチを1秒押し、「ビー」登録を開始します。自動設定モードです」と音が流れたら「次へ」を選択。



STEP 4

スイッチをさらに3秒押し、「手動設定モードです」と音声の流れたら「次へ」を選択。



STEP 5

スマホ等の「設定」アプリ内にある「Wi-Fi」から「smapiikoAP」を選択したのち、再度スマビこの設定画面に戻り「次へ」を選択。



STEP 6

ご家庭のルータ情報 (2.4GHz帯のSSIDとパスワード) を入力し、「次へ」を選択。Wi-Fi設定を元に戻し、再度「次へ」を選択。

※ブラウザによっては、設定が完了できない場合があります。別のブラウザで再度設定してください。

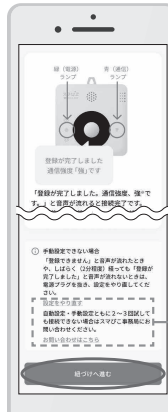


STEP 7

「登録が完了しました。通信強度、強です。」と音声の流れたら接続完了。

緑(電源)ランプ点灯、青(通信)ランプ消灯を確認し、「紐づけへ進む」を選択。

⇒スマビことDaigasIDの紐づけに進みます。(P.18)



！ 手動接続ができない場合

「登録できません」と音声の流れたときは、電源プラグを抜き、「設定をやり直す」を選択してSTEP1からやり直してください。

自動設定・手動設定ともに2～3回試しても接続できない場合はスマビご事務局にお問い合わせください。

スマビご事務局 TEL.0120-220-633

【受付時間】 月～土 午前9時～午後7時、日・祝 午前9時～午後5時

手順3-②



天井取付用「スマビこ」無線LANルータ接続方法(自動設定)

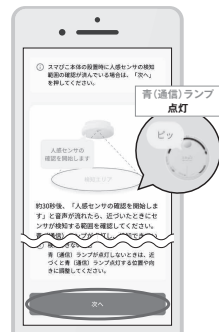
STEP 1

スマビこ側面のスイッチを「ピッ」と音が鳴るまで押し続ける。音が鳴ったらスイッチから手を離し、「次へ」を選択。



STEP 2

約30秒後「人感センサの確認を開始します」と音声の流れたらセンサの検知範囲を確認。人を検知している場合、青(通信)ランプが点灯します。検知確認後、「次へ」を選択。



STEP 3

スイッチを1秒押し、「ビー 登録を開始します」と音声の流れたら「次へ」を選択。自動設定モードです。



STEP 4

ルータのWPSボタンを1～2秒押します。「登録が完了しました。通信強度、強です。」と音声の流れたら接続完了。

緑(電源)ランプ点灯、青(通信)ランプ消灯を確認し、「紐づけへ進む」を選択。

⇒スマビことDaigasIDの紐づけに進みます。(P.18)

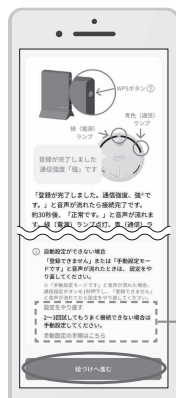
！ WPS ボタンについて

WPS ボタンは各メーカーにより名称(AQSS・らくらくスタート等)・場所が異なります。機種により設定ボタンを押す時間は違う場合があります。

！ 自動接続ができない場合

「登録できません」と音声の流れたときは、「設定をやり直す」を選択してSTEP1からやり直してください。

2～3回試しても接続できない場合は「手動設定の手順はこちら」を選択し次のページへ進んでください。





天井取付用「スマびこ」 無線LANルータ接続方法（手動設定）

STEP 1

スマビこ側面のスイッチを「ピッ」と音が鳴るまで押し続ける。音が鳴ったらスイッチから手を離し、「次へ」を選択。



STEP 2

約30秒後「人感センサの確認を開始します」と音声が出たらセンサの検知範囲を確認。人を検知している場合、青（通信）ランプが点灯します。検知確認後、「次へ」を選択。



STEP 3

スイッチを1秒押し、「ピー」登録を開始します。自動設定モードです」と音声が出たら「次へ」を選択。



STEP 4

スイッチをさらに3秒押し、「手動設定モードです」と音声が出たら「次へ」を選択。



STEP 5

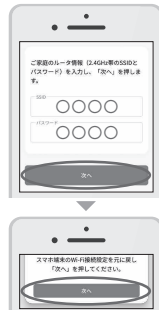
スマホ等の「設定」アプリ内にある「Wi-Fi」から「smapiKoAP」を選択したのち、再度スマビこの設定画面に戻り「次へ」を選択。



STEP 6

ご家庭のルータ情報（2.4GHz帯のSSIDとパスワード）を入力し、「次へ」を選択。Wi-Fi設定を元に戻し、再度「次へ」を選択。

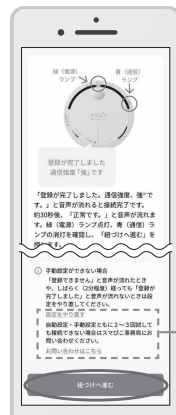
※プラグがよっては、設定が完了できない場合があります。別のプラグで再度設定してください。



STEP 7

「登録が完了しました。通信強度、強です。」と音声が出たら接続完了。

緑（電源）ランプ点灯、青（通信）ランプ消灯を確認し、「紐づけへ進む」を選択。
⇒スマビことDaigasIDの紐づけに進みます。（P.18）



！ 手動接続ができない場合

「登録できません」と音声が出たときは、「設定をやり直す」を選択してSTEP1からやり直してください。

自動設定・手動設定ともに2～3回試しても接続できない場合は「お問い合わせはこちら」を選択し、スマビこ事務局にお問い合わせください。

スマビこ事務局 TEL.0120-220-633

【受付時間】月～土 午前9時～午後7時、日・祝 午前9時～午後5時



火災警報機能付き 壁掛け用「スマびこ」 無線LANルータ接続方法 (自動設定)

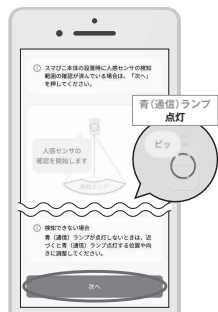
STEP 1

スマびこ側面のスイッチを「ピッ」と音が鳴るまで押し続ける。音が鳴ったらスイッチから手を離し、「次へ」を選択。



STEP 2

約30秒後「人感センサの確認を開始します」と音声流れたら、スマびこを壁に掛け、センサの検知範囲を確認。人を検知している場合、青(通信)ランプが点灯します。検知確認後、「次へ」を選択。



STEP 3

スイッチを1秒押し、「ピー」登録を開始します。自動設定モードです」と音声流れたら「次へ」を選択。



STEP 4

ルータのWPSボタンを1~2秒押しします。「登録が完了しました。通信強度、強です。」と音声流れたら接続完了。

緑(電源)ランプ点灯、青(通信)ランプ点灯を確認し、「紐づけへ進む」を選択。

➡スマびことDaigasIDの紐づけに進みます。(P.18)

！ WPS ボタンについて

WPS ボタンは各メーカーにより名称(AOSS・らくらくスタート等)・場所が異なります。機種により設定ボタンを押す時間は違う場合があります。

！ 自動接続ができない場合

「登録できません」と音声流れたときは、「設定をやり直す」を選択してSTEP1からやり直してください。

2~3回試しても接続できない場合は「手動設定の手順はこちら」を選択し、次のページへ進んでください。



火災警報機能付き 壁掛け用「スマびこ」 無線LANルータ接続方法 (手動設定)

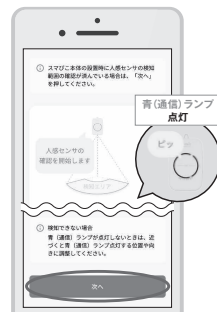
STEP 1

スマびこ側面のスイッチを「ピッ」と音が鳴るまで押し続ける。音が鳴ったらスイッチから手を離し、「次へ」を選択。



STEP 2

約30秒後「人感センサの確認を開始します」と音声流れたら、スマびこを壁に掛け、センサの検知範囲を確認。人を検知している場合、青(通信)ランプが点灯します。検知確認後、「次へ」を選択。



STEP 3

スイッチを1秒押し、「ピー」登録を開始します。自動設定モードです」と音声流れたら「次へ」を選択。



STEP 4

スイッチをさらに3秒押し、「手動設定モードです」と音声流れたら「次へ」を選択。



STEP 5

スマホ等の「設定」アプリ内にある「Wi-Fi」から「smapikoAP」を選択したのち、再度スマびこの設定画面に戻り「次へ」を選択。



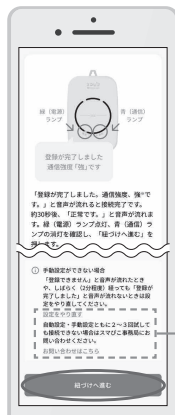
STEP 6

ご家庭のルータ情報(2.4GHz帯のSSIDとパスワード)を入力し、「次へ」を選択。Wi-Fi設定を元に戻し、再度「次へ」を選択。

※ブラウザによっては、設定が完了できない場合があります。別のブラウザで再度設定してください。



STEP 7



「登録が完了しました。通信強度、強です。」と音声の流れたら接続完了。

緑(電源) ランプ点灯、青(通信) ランプ消灯を確認し、「結びけへ進む」を選択。

➡スマビことDaigasIDの結びけに進みます。(P.18)

！ 手動接続ができない場合

「登録できません」と音声の流れたときは、「設定をやり直す」を選択してSTEP1からやり直してください。

自動設定・手動設定ともに2～3回試しても接続できない場合は「お問い合わせはこちら」を選択し、スマビこと事務局にお問い合わせください。

スマビこと事務局 TEL.0120-220-633

【受付時間】月～土 午前9時～午後7時、日・祝 午前9時～午後5時

手順4

「スマビこ」とDaigasIDの結びけ

スマビこと無線LANルータとの接続後の設定です。

事前にDaigasIDの作成が必要です。

作成がお済みでない方は以下のページをご確認ください。

DaigasID 新規作成方法

<https://www.osakagas.co.jp/daigasid/flow/>



STEP 1

「次へ」を選択。

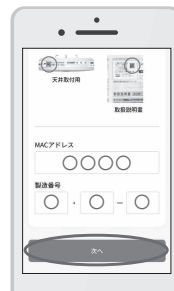


STEP 2

「二次元コードを読み取る」を選択し、スマビこの背面または側面、もしくは取扱説明書に貼られている二次元コードを読み取る。



STEP 3



MACアドレスと製造番号が自動入力されたのを確認し、「次へ」を選択。(手動でも入力できます)

手順5

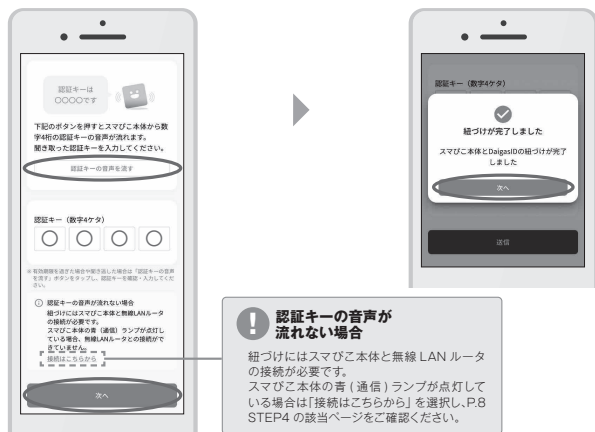
基本設定について

STEP 4

「認証キーの音声を流す」を選択すると、スマホに本体から数字4桁の認証キーの音声流れます。聞き取った認証キーを入力後、「次へ」を選択。

スマホに本体とDaigasIDの紐づけ完了を確認し、再度「次へ」を選択。

⇒基本設定に進みます。(P.20)

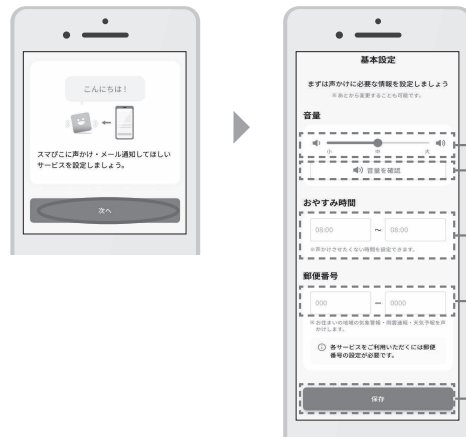


！ 認証キーの音声が流れない場合

紐づけにはスマホに本体と無線 LAN ルータの接続が必要です。スマホに本体の青（通信）ランプが点灯している場合は「接続はこちらから」を選択し、P.8 STEP4 の該当ページをご確認ください。

※新しいスマホをを設置し直す場合、設置中のスマホに関する声かけ設定は引き継ぐことができます。

スマホに本体とDaigasIDの紐づけ完了後、声かけ・メール通知の設定をしましょう。「次へ」を選択。



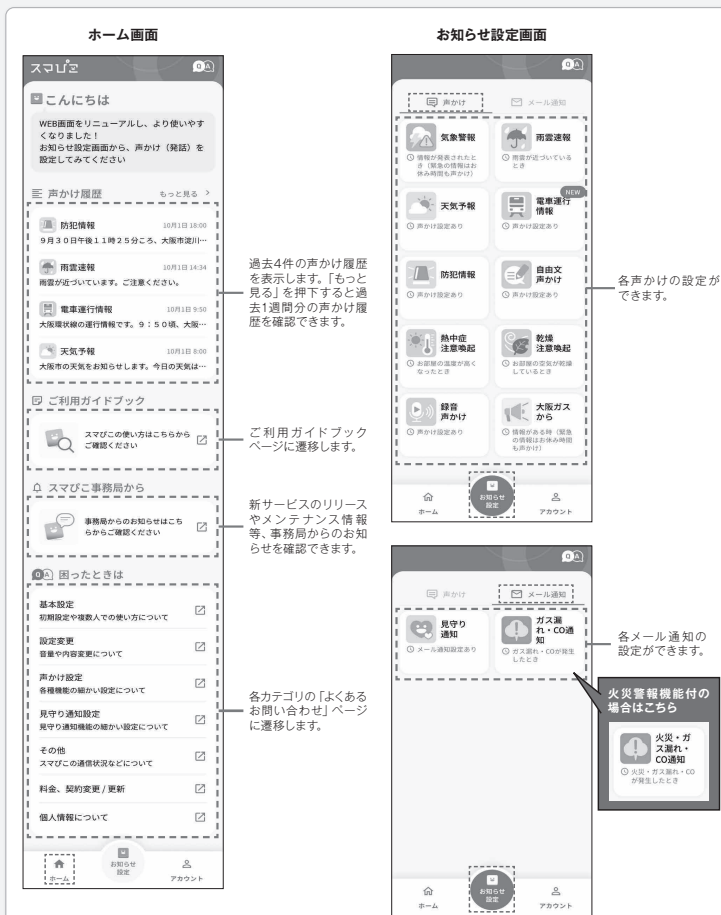
音量の大きさを調整できます。声かけ音量の確認が可能です。

声かけさせたくない時間を入力してください。※おやすみの時間帯であっても、特に緊急性の高い情報は声かけします。

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。（必須）設定することで、お住まいの地域の気象警報・雨雲速報・天気予報の情報を受け取ることができます。

「保存」ボタンを選択すると初期設定を完了し、ホーム画面へ遷移します。声かけ・メール通知の設定をしましょう。

スマピこWEBページの使い方について



※同時刻に多数のお知らせが重なった場合、それらの発生時刻にかかわらず、お知らせの順番が前後する場合があります。最大6件までをお知らせいたします。

※メール通知はDaigasiIDに登録されたメールアドレスに送信されます。DaigasiIDの作成が必要です。設定用紙やスマピこ事務局での代理設定では通知サービスをご利用になれません。



熱中症注意喚起／乾燥注意喚起／録音声かけ



熱中症注意喚起

お部屋の温度・湿度が高まると熱中症への注意喚起を行います。

温度や湿度などから熱中症の危険が高まった際にお知らせします。

※暑熱環境下におけるリスクの度合いを判断するために用いられる指標（WBGT値）を用いて判定します。

※WBGT値28～31℃が60分継続したらお知らせします。（厳重警戒）

※WBGT値31℃以上になったら10分以内にお知らせします。（危険）

※厳重警戒後、一定時間は再度お知らせしません。但し状態が危険に変化したら、約10分置きにお知らせします。



設定項目
・ 声かけ設定 ON または OFF



乾燥注意喚起

お部屋が乾燥し過ぎると注意を呼びかけます。

お部屋の空気が乾燥した際にお知らせします。

※絶対湿度7g/m³以下が60分継続したらお知らせします。

※一度お知らせした後一定時間はお知らせしません。



設定項目
・ 声かけ設定 ON または OFF



録音声かけ

スマートフォン等で録音した音声を声かけします。

スマートフォン等で録音した音声を、設定した時間または人感センサが検知した際にお知らせいたします。お知らせする曜日の設定も可能です。

※お使いのブラウザによっては録音できない可能性があります。



設定項目
・ 声かけ設定 ON または OFF
・ 声かけする時間 時間指定 または センサ検知
・ 声かけする曜日 指定の曜日（月～日）
※録音の長さ 5分以内まで設定可能
※録音音声は最大3件まで 保存可能

見守り通知／火災・ガス漏れ・CO通知



見守り通知

人感センサの検知を、メールでお知らせします。

人感センサがご家族の帰宅を検知した際に、DaigasIDに登録されたメールアドレスにお知らせします。お知らせする曜日の設定も可能です。

※設定した時間に1度だけメールが通知されます。



設定項目
・ 通知設定 ON または OFF
・ 通知する時間 時間指定
・ 通知する曜日 指定の曜日（月～日）
※3/1ターンまで設定 可能



見守り通知

遠くで暮らす家族を
スマホでこの人感センサが検知。

火災・ガス漏れ・CO通知

万一、火災・ガス漏れ・COを検知した際は警報音とランプだけでなく、DaigasIDに登録されたメールアドレスにお知らせします。

※火災は火災警報機付きの機種のみお知らせします。

設定項目
・ 通知設定 ON または OFF

スマピこの初期化方法

転宅の際は警報停止スイッチを3秒間押し、スマピこを初期化してください。

STEP 1

警報停止スイッチを押しながら電源プラグをコンセントに差し込んでください。

壁掛け用

STEP 2

そのまま3秒以上警報停止スイッチを押し続けると「ビッ」とお知らせした後、緑（電源）ランプと青（通信）ランプが高速点滅します。スイッチから手を離してください。

緑（電源）ランプ 高速点滅

青（通信）ランプ 高速点滅

警報停止スイッチ（側面）

STEP 3

警報停止スイッチを再度、約3秒間押し続けると「ビッ ビッ ビー」と鳴り、初期化が完了します。

再度、警報停止スイッチを約3秒間押し

「ビッ ビッ ビー」

天井取付用

スマピこが設置されている状況で通信設定スイッチを押してください。

通信設定スイッチ

そのまま3秒以上通信設定スイッチを押し続けると「ビッ」とお知らせした後、緑（電源）ランプと青（通信）ランプが高速点滅します。スイッチから手を離してください。

緑（電源）ランプ 高速点滅

青（通信）ランプ 高速点滅

通信設定スイッチ（側面）

通信設定スイッチを再度、「ビッ ビッ ビー」と鳴るまで約3秒間押しして離すと「ビービー」と鳴り、初期化が完了します。

通信設定スイッチ（側面）

再度、通信設定スイッチを約3秒間押し

「ビッ ビッ ビー」

火災警報機能付き 壁掛け用

スマピこの監視状態で、通信設定スイッチを押してください。

通信設定スイッチ（側面）

そのまま3秒以上通信設定スイッチを押し続けると「ビッ」とお知らせした後、緑（電源）ランプと青（通信）ランプが高速点滅します。スイッチから手を離してください。

緑（電源）ランプ 高速点滅

青（通信）ランプ 高速点滅

通信設定スイッチ（側面）

通信設定スイッチを再度、「ビッ ビッ ビー」と鳴るまで約3秒間押しして離すと「ビービー」と鳴り、初期化が完了します。

通信設定スイッチ（側面）

再度、通信設定スイッチを約3秒間押し

「ビッ ビッ ビー」

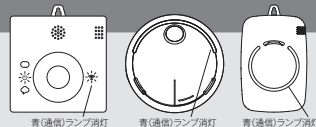
※スマピこの交換・解約や、転宅等される場合は必ず初期化してください。
 ※5年の有効期限が満了になった場合など、スマピこ本体を交換する場合には、古いスマピこを初期化しても、声かけ・通知設定等は継続してご利用いただけます。

「スマピこ」の点検

！ サーバとの通信確認方法

日常点検

日常、警報器の青（通信）ランプが消灯していることを確認してください。青（通信）ランプが点灯もしくは点滅している場合は、取扱説明書P.11「故障かな?と思ったら」を参照ください。



定期点検

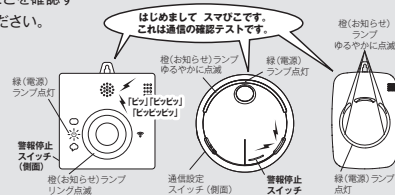
警報器が大阪ガスのサービス情報を声かけすることを確認するために、警報停止スイッチによる点検を行ってください。

STEP 1

警報停止スイッチを約6秒間押しすると「ビッ」「ビッビッ」「ビッビッビッ」と鳴り、緑（電源）ランプが点滅しますので、手を離してください。

STEP 2

一定時間後、橙（お知らせ）ランプが点滅し、サーバからのテスト音声がかかります。



よくあるご質問

※スマピコWEBサイト上の
「よくあるお問い合わせ」もあわせてご参照ください。
<https://og-manual.jp/smapiko/>



分類	ご質問	回答
スマビこWEBサイトへのアクセスについて	スマホ等でWEBサイトにアクセスできない	スマートフォン等でインターネットが利用可能かご確認ください。また、URLに誤りがないかも併せてご確認ください。 URL : https://smapiok.jp
	登録したメールアドレスやパスワードを忘れた	パスワードをお忘れの場合は、DaigaisD ログイン画面の「パスワードを忘れた場合」より再設定してください。メールアドレスをお忘れの場合はDaigaisDの新規作成が必要となります。
	登録したメールアドレスを変更したい	DaigaisDのマイページにログインし、登録されたメールアドレスを変更してください。
	登録したパスワードを変更したい	パスワードの変更はできません。DaigaisD ログイン画面の「パスワードを忘れた場合」より再設定してください。
	家族も使いたい	ご家族のDaigaisIDでスマビこにログインし、紐づけを行ってください。
設定変更について	音量を変えたい	アカウントページの「音量」の項目で変更が可能です（P.20参照）。
	音を停止したい	声かけ設定画面から各サービスの「OFF」を設定してください。
	環っている時間などに音がならないようにしたい	アカウント画面から「おやすみ時間」の項目で変更が可能です（P.20参照）。
	設定した時間に音声が流れない	各サービスの声かけ設定時間「おやすみ時間」が重複していないかをご確認ください。
声かけ設定について	聞き逃した声かけ内容を確認したい	声かけ履歴画面をご確認ください。画面を引き下げると最新の情報に更新されます。
	お知らせされるサービスを増やしたい、減らしたい	お知らせ設定画面から各サービスの「ON」、「OFF」を設定してください。
	同じ時間複数のお知らせを指定したい	各サービスの設定画面にて、「新しいタイミングを追加」ボタンを押し、声かけ時間などを設定してください。
	設定していないタイミングでお知らせが流れた	スマビこの基本機能であるガス漏れ警報・CO警報や緊急の情報は設定に関係なくお知らせします。
見守り通知について	複数のメールアドレスで通知を受け取りたい	紐づけ画面から、通知を受け取りたいメールアドレスを登録しているDaigaisIDで紐づける場合、声かけ設定は共通ですが、メール通知設定はDaigaisID毎の個別の設定となります。
青ランプの挙動について	青（通信）ランプが点灯している	ルータとの通信を確認してください。通信が弱い場合は、ルータの位置を移動するなど通信環境を改善してください。正常時は青（通信）ランプは消滅します。
	青（通信）ランプが点滅している	一時的な通信不良が考えられます。 — 時、サービスが中断されている可能性があります。ランプの点滅が続くようであれば、スマビこ事務局に連絡してください。
接続方法について	ご利用ガイドブック通りの手順で設定しても接続ができない	スマビこを初期化し（P.27参照）、手順通りの設定を実施して接続できるかご確認ください。 手動設定の場合は、2.4GHz帯のSSIDを入力しているかご確認ください。 P.30の「【サービス利用のための事前確認事項】」に記載の事項をご確認ください。
その他のご質問について	スマホ等を変更した	スマビこと紐づけているDaigaisIDのメールアドレス/パスワードでログインが可能です。
	スマビこ事務局から紐づけ解除予告のお知らせが届いた	3日間スマビこからの通信が無く場合にお知らせしております。ご家庭の通信状況をご確認ください。
	スマビこ事務局から紐づけ解除のお知らせが届いた	5日間スマビこからの通信がないため、お客さまとの紐づけが解除されます。再度ご利用したい場合は、お客さまとの通信確認を事務局の上、再度スマビことDaigaisIDの紐づけを行い、引き続きご利用いただけます。（P.18・P.19第4版参照）
	スマビこの設定を変更したいが、WEBサイトがわからない	https://smapiok.jp/ にアクセスしてください。操作がわからない場合はスマビこ事務局までご連絡ください。
	音声が通れなくなる場合がある	短時間の音声が通れなくなる場合がありますが、これは通信の一時的なノイズや通信の遅滞により発生するもので、異常ではありません。
	機器寿命は？	一般の火災・ガス漏れ・CO警報器と同じ15年です。
個人情報について		
	停電の際にどうなるのか？	停電の場合は、火災・ガス漏れ・CO警報器の機能、声かけの機能、ともに動作いたします。復電した際、火災・ガス漏れ・CO警報器の機能は通常再回復、約30秒程度で検知開始します。その他の声かけ機能は、無線LANルータなどの復電が完了したのちに動作を開始します。
個人情報について	設定内容など、セキュリティは？	当社のプライバシーポリシーに準拠し、適切に取り扱い、管理いたします。

情報提供元について

- 大阪市の防災情報⇒大阪市
- 気象警報、並びに大阪市外の防災情報⇒株式会社レスキューナウ
- 雨雲速報、並びに天気予報⇒日本気象株式会社
- 防災情報⇒各府県（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・滋賀県・和歌山県）が発信する防犯情報メール

注意事項

【ご使用上のご注意】

- ※マズミでは、以下の内容に同意した上でご利用ください。
- ※マズミでは、お客様のさまざまな環境(常時接続のインターネット環境、お客さまとの無断LAN接続(ルータ、ルーター)を利用することなど、大抵のパソコン環境を前提とするサーバ(以下、サーバ)と情報のやり取りを行うこと)を前提としてサービスを提供いたします。
- ※マズミのご有効期間が5年です。設置後5年を経過している場合や、リヌースが対応しない場合は、諸請役の提供を停止させていただきますことがございます。
- ※情報提供の対象となる地域は大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、宮城県です。
- ※提供サーバの設置をマズミご事務局に依頼した場合は、ご依頼が完了してから約1週間程度が過ぎます。ご依頼内容の変更や、ご依頼内容が変更された場合は、マズミの設置内容が変更され、お客様が参加し兼ねる場合がございます。
- ※人感センサの検出範囲をご確認の上、ご設置、ご調整をお願いします。
- ※正しく取り付けられずに利用ができません。火災・ガス漏れ・CO警報装置として正しく動作しない場合があります。
- ※使用者やその契約者等が自宅や特定の施設にマズミのご初期やDaysisとご結びの解除を行う場合は、ご契約ごとごととご解約の一切の責任は当社が負います。
- ※取扱い説明書と保証書は付随はセキトです。事故が発生した際にも取扱い説明書と保証書は必ずお持ちください。
- ※お問い合わせは、マズミの代表者または登録簿・本書と共に大切に保管ください。

【サービスご利用のための事前確認事項】

- インターネット環境の確認
 - 事前接続のインターネット環境がある
 - 有線を結んでインターネットに接続できる環境がある事
- ② ルータの無線機能の確認
 - ①必須 IPアドレス: 211b または g (n は 2.4G/5G のみ) に対応している無線機能 (gen) があること
 - ルータの表示 (画面/底面) に貼り付けられているシールやパッケージの表示を確認する。詳細はルータの説明書を確認すること
 - ①必須 モバイルルータやデジタリング等の移動可能なルータは使用不可 (インターネット接続が可能な無線機能で提供できない場合がある)
 - ①必須 ガス: COタイプ: WPA2 もしくは WPA (WEP も対応していますが推奨しません) 火災: ガス: COタイプ: WPA2 に対応していること
 - ①推奨 LAN設定ボタンがあること (設定可能な場合もあります。)
- 無線 LAN 設定ボタンには以下のような名称があります。
 - 無線 LAN ON/Off ボタン
 - 無線 LAN 設定ボタン
- 無線 LAN 設定ボタンが押せなかった場合の接続方法については、無線 LAN ルータの取扱説明書をご覧ください。

スマビごとルータに接続する際には、以下の内容を事前にご確認ください。

スマビごとルータに接続すると、機器の稼働状況や機器が計測したデータなどをサーバへ自動的に送信します。これらの情報はスマビごとの運転状況の確認や、商品、提供サービスの開発・改良などの目的で使用されます。これに同意していただいたうえで、スマビごとルータの接続設定を行ってください。

＜スマビこのネットワーク機能について＞

- [illegible]

タイプでは、人感センサは人や物の接近や離反、移動を検知します。立ち止まっていると人の動きを検知しない場合がありますのでご了承ください。同じ理由でペット等動くものに誤反応する場合があります。

- スマビこは、スマビこ周辺の温度を検知するセンサが搭載されています。サーバと接続するとセンサが検知した情報に応じてサービス情報が配信されます。
- スマビこは家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や計算機システムなど）では使用しないでください。
- スマビこのサーバ通信に関するソフトウェアは日本国内仕様です。日

<サーバからの情報の提供（以下、諸情報）について>

- スマビーズは、諸情報の確実な提供を保障するものではありません。
- お客さま宅の通信環境などにより、諸情報の一部または全部が提供できない場合があります。
- お客さま宅の通信環境やサーバのトラブルなどにより、音声が途切れる場合があります。
- 諸情報の一部、または全部が変更されることがあります。その場合、変更の2週間前までにHPおよびメール等にてお客さまに通知いたします。
- スマビーズとルータとの接続後、スマホ等やスマビーズ事務局で設定の変更を行なう必要がある場合に受けられる諸情報は、「緊急警報」と「災害速報」、「大阪ガスからのお知らせ」のみです。

＜無線 LAN 通信に関する注意＞

- スマホでの使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジなどの産業・業務・医療用機器のほか工場用コンダクタなどと使用されている移動体識別用の屋内無線局(免許不要無線局)、特定小電力無線局(免許不要ない無線局)、アマチュア無線局(免許を要する無線局)が適用されています。
- スマホでは事前に、近くに移動体識別用の屋内無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局が適用されていないことを確認してください。
- 万一、スマホごから移動体識別用の屋内無線局に対して有害な電波干渉が生じる場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの大電力ガスに問い合わせてください。
- その他、スマホから移動体識別用の特定小電力無線局のアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの大電力ガスに問い合わせてください。

＜電波法に関する注意＞

- スマビこは、電波法に基づく特定小電力無線機器として技術基準適合証明を受けています。
- 従って、スマビこを使用するときに無線局の許可は必要ありません。
- スマビこは、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として、工事設計認証を受けた無線設備を内蔵しています。
- スマビこは、日本国外での電波法には準じていません。日本国内でお使いください。

＜スマビこと接続するルータについて＞

- ルータはお客さまでご準備ください。
- モバイルルータでパブリッシングではご使用いただけません。
- ルータのセキュリティに関する設定を、OS : CO タイプ : [WPA/PAP2] [WPA2] [WPA] の暗号化方式に設定してください。[WEP] の暗号化方式にも対応しておりますが、暗号セキュリティの観点から推奨いたしません。また、OS タイプ : [WPA/WPA2] [WPA2] の暗号化方式に設定していただき、これら以外のセキュリティ設定を行うと、スプーフィングとルータが検知できません。また、ルータのセキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のようなセキュリティ問題が発生する可能性があります。

悪意ある第三者が、無断で個人のネットワークにアクセス

- ・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
- ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- ・傍受した通信内容を書き替えて発信する（改ざん）
- ・コンピュータウイルスなどを流し、データやシステム

する（破壊）
などの行為をされてしまう。
件のために生じた損害について、当社に責めのある場合を除き、当

社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。